学校番号	４１３

平成 31 年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語表現	2	第２学年	・DUALSCOPE English Expression Ⅱ ・DUALSCOPE　English ExpressionⅡワークブック（数研出版） ・NextStage(桐原書店) ・英語構文ノート８４（いいずな書店） ・Rapid Reading(美誠社)

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語表現の授業は、「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」という４つの技能を身につける授業です。英語を通じて，積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに，事実や意見などを多様な観点から考察し，論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養います。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（３単位）及び「英語表現Ⅱ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
①自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。 ②身近なトピック（趣味や将来の夢や希望など）について幅広く意見や情報の交換をすることができる。	コミュニケーション英語Ⅱ（英語理解） スピーチ プレゼンテーション	①身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つなぎの語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。 ②慣れ親しんだ語や表現を用いて、物事の手順を筋道立てて書くことができる。	英語表現Ⅱ（英語表現）（英語理解） エッセイ ジャーナル 定期考査	①日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 ②ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。	コミュニケーション英語Ⅱ（英語理解） リスニングテスト	①300語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。 ②簡単なマニュアルや手引き書などを理解し、その内容に沿って行動（ゲームや工作など）することができる。	コミュニケーション英語Ⅱ（英語理解） 速読演習（総合英語） 定期考査

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	○　モデル文に関心を持ち，読もうとしている。 ○　間違いを恐れず，積極的に表現しようとしている。 ○　積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。	○　与えられた状況において，適切に話し，伝えることができる。 ○　適切な発声で，プレゼンテーションを行うことができる。 ○　自らの意見を，適切な表現を用いて伝えることができる。	○　相手の言ったことを，正しく聞き取れる。 ○　英文を聞き，正しい解答を選べる。 ○　発表者や発言者の言ったことを，正しく聞き取れる。	○　いろんなトピックについて，内容を理解することができる。 ○　それぞれのページで学んだ文法・表現を理解し，知識として定着させている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

「原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。」

4．学習の活動

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 1/2 （4時間）	一般の人びと/非人称の it 句・節 意味上の主語	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		題材を通して、互いに協力しながら会話を続ける。	各セクションを読む前に、未習語や理解困難な部分があっても、推測したり、辞書を活用して読みすすめようとする。	対話活動ではペアで協力して，積極的にお互いの考えを述べようとする。	ペアでの言語活動を観察する。ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		各 Part ごとに，Pre-reading の段階において，Warm-up の活動として教師の発する問いに，積極的に的確な応答をすることができる。	各 Part ごとに，教師との対話を通して，Ｑ＆Ａの問いに積極的に答えることができる。	各パートの内容を理解し、自分の言葉でノート等に表現することができる	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		各 Part の本文の内容をイメージでき、内容を理解することができる。	教師の英文の細かな解説を理解し、ノートにきっちりと書き、理解する。	タスク活動などを通じて，推測しながら概要把握を行うことができる。	定期テストにおいて、ないよう理解を問う出題により、内容が理解できているかを評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		主語の決定／見えない主語の発見／主語の it などを理解する。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	文法表現の使い方を理解している。 例示する表現の使い方を理解している。	言語の使用場面働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3/4 （4時間）	無生物主語・名詞構文 現在時制 過去時制 未来表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		題材を通して、互いに協力しながら会話を続ける。	各セクションを読む前に、未習語や理解困難な部分があっても、推測したり、辞書を活用して読みすすめようとする。	対話活動ではペアで協力して，積極的にお互いの考えを述べようとする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		各 Part ごとに，Pre-reading の段階において，Warm-up の活動として教師の発する問いに，積極的に的確な応答をすることができる。	各 Part ごとに，教師との対話を通して，Ｑ＆Ａの問いに積極的に答えることができる。	各パートの内容を理解し、自分の言葉でノート等に表現することができる	ワークシートを提 出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		各 Part の本文の内容をイメージでき、内容を理解することができる。	教師の英文の細かな解説を理解し、ノートにきっちりと書き、理解する。	タスク活動などを通じて，推測しながら概要把握を行うことができる。	定期テストにおいて、ないよう理解を問う出題により、内容が理解できているかを評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		時制を理解する。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	文法表現の使い方を理解している。 例示する表現の使い方を理解している。	言語の使用場面働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5/6 （4時間）	進行形・完了形 助動詞・受動態	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		題材を通して、互いに協力しながら会話を続ける。	各セクションを読む前に、未習語や理解困難な部分があっても、推測したり、辞書を活用して読みすすめようとする。	対話活動ではペアで協力して，積極的にお互いの考えを述べようとする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		各 Part ごとに，Pre-reading の段階において，Warm-up の活動として教師の発する問いに，積極的に的確な応答をすることができる。	各 Part ごとに，教師との対話を通して，Ｑ＆Ａの問いに積極的に答えることができる。	各パートの内容を理解し、自分の言葉でノート等に表現することができる	ワークシートを提 出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		各 Part の本文の内容をイメージでき、内容を理解することができる。	教師の英文の細かな解説を理解し、ノートにきっちりと書き、理解する。	タスク活動などを通じて，推測しながら概要把握を行うことができる。	定期テストにおいて、ないよう理解を問う出題により、内容が理解できているかを評価する。

		「言語や文化についての知識・理解」			
		時制を理解する。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	文法表現の使い方を理解している。 例示する表現の使い方を理解している。	言語の使用場面働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7/8 （4時間）	仮定法 準動詞の 名詞的用法	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		題材を通して、互いに協力しながら会話を続ける。	各セクションを読む前に、未習語や理解困難な部分があっても、推測したり、辞書を活用して読みすすめようとする。	対話活動ではペアで協力して，積極的にお互いの考えを述べようとする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		各 Part ごとに，Pre-reading の段階において，Warm-up の活動として教師の発する問いに，積極的に的確な応答をすることができる。	各 Part ごとに，教師との対話を通して，Q & A の問いに積極的に答えることができる。	各パートの内容を理解し、自分の言葉でノート等に表現することができる	ワークシートを提 出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		各 Part の本文の内容をイメージでき、内容を理解することができる。	教師の英文の細かな解説を理解し、ノートにきっちりと書き、理解する。	タスク活動などを通じて，推測しながら概要把握を行うことができる。	定期テストにおいて、ないよう理解を問う出題により、内容が理解できているかを評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		If 節や名詞的用法を理解する。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	文法表現の使い方を理解している。 例示する表現の使い方を理解している。	言語の使用場面働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9/10 （4時間）	文型 使役動詞 知覚動詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		題材を通して、互いに協力しながら会話を続ける。	各セクションを読む前に、未習語や理解困難な部分があっても、推測したり、辞書を活用して読みすすめようとする。	対話活動ではペアで協力して，積極的にお互いの考えを述べようとする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		各 Part ごとに，Pre-reading の段階において，Warm-up の活動として教師の発する問いに，積極的に的確な応答をすることができる。	各 Part ごとに，教師との対話を通して，Q & A の問いに積極的に答えることができる。	各パートの内容を理解し、自分の言葉でノート等に表現することができる	ワークシートを提 出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。

		「英語理解の能力」			
		各 Part の本文の内容をイメージでき、内容を理解することができる。	教師の英文の細かな解説を理解し、ノートにきっちりと書き、理解する。	タスク活動などを通じて，推測しながら概要把握を行うことができる。	定期テストにおいて、ないよう理解を問う出題により、内容が理解できているかを評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		文型・知覚動詞・使役動詞を理解する。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	文法表現の使い方を理解している。 例示する表現の使い方を理解している。	言語の使用場面働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson11-13 （4時間）	分詞・不定詞・同格 関係詞の制限用法 関係詞の非制限用法	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		題材を通して、互いに協力しながら会話を続ける。	各セクションを読む前に、未習語や理解困難な部分があっても、推測したり、辞書を活用して読みすすめようとする。	対話活動ではペアで協力して，積極的にお互いの考えを述べようとする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		各 Part ごとに，Pre-reading の段階において，Warm-up の活動として教師の発する問いに，積極的に的確な応答をすることができる。	各 Part ごとに，教師との対話を通して，Q & A の問いに積極的に答えることができる。	各パートの内容を理解し、自分の言葉でノート等に表現することができる	ワークシートを提 出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		各 Part の本文の内容をイメージでき、内容を理解することができる。	教師の英文の細かな解説を理解し、ノートにきっちりと書き、理解する。	タスク活動などを通じて，推測しながら概要把握を行うことができる。	定期テストにおいて、ないよう理解を問う出題により、内容が理解できているかを評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		準動詞を理解する。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	文法表現の使い方を理解している。 例示する表現の使い方を理解している。	言語の使用場面働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson14・15 （4時間）	目的の表現 程度結果の表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		題材を通して、互いに協力しながら会話を続ける。	各セクションを読む前に、未習語や理解困難な部分があっても、推測したり、辞書を活用して読みすすめようとする。	対話活動ではペアで協力して，積極的にお互いの考えを述べようとする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。

		「英語表現の能力」			
		各 Part ごとに，Pre-reading の段階において，Warm-up の活動として教師の発する問いに，積極的に的確な応答をすることができる。	各 Part ごとに，教師との対話を通して，Q & A の問いに積極的に答えることができる。	各パートの内容を理解し、自分の言葉でノート等に表現することができる	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		各 Part の本文の内容をイメージでき、内容を理解することができる。	教師の英文の細かな解説を理解し、ノートにきっちりと書き、理解する。	タスク活動などを通じて，推測しながら概要把握を行うことができる。	定期テストにおいて、ないよう理解を問う出題により、内容が理解できているかを評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		不定詞などを理解する。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	文法表現の使い方を理解している。 例示する表現の使い方を理解している。	言語の使用場面働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson16/17 （4時間）	原因理由の表現 興味関心 譲歩の表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		題材を通して、互いに協力しながら会話を続ける。	各セクションを読む前に、未習語や理解困難な部分があっても、推測したり、辞書を活用して読みすすめようとする。	対話活動ではペアで協力して，積極的にお互いの考えを述べようとする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		各 Part ごとに，Pre-reading の段階において，Warm-up の活動として教師の発する問いに，積極的に的確な応答をすることができる。	各 Part ごとに，教師との対話を通して，Q & A の問いに積極的に答えることができる。	各パートの内容を理解し、自分の言葉でノート等に表現することができる	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		各 Part の本文の内容をイメージでき、内容を理解することができる。	教師の英文の細かな解説を理解し、ノートにきっちりと書き、理解する。	タスク活動などを通じて，推測しながら概要把握を行うことができる。	定期テストにおいて、ないよう理解を問う出題により、内容が理解できているかを評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		副詞節などを理解する。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	文法表現の使い方を理解している。 例示する表現の使い方を理解している。	言語の使用場面働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson18/19 （4時間）	比較表現① 比較表現②	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		題材を通して、互いに協力しながら会話を続ける。	各セクションを読む前に、未習語や理解困難な部分があっても、推測したり、辞書を活用して読みすすめようとする。	対話活動ではペアで協力して，積極的にお互いの考えを述べようとする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		各 Part ごとに，Pre-reading の段階において，Warm-up の活動として教師の発する問いに，積極的に的確な応答をすることができる。	各 Part ごとに，教師との対話を通して，Q & A の問いに積極的に答えることができる。	各パートの内容を理解し、自分の言葉でノート等に表現することができる	ワークシートを提 出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		各 Part の本文の内容をイメージでき、内容を理解することができる。	教師の英文の細かな解説を理解し、ノートにきっちりと書き、理解する。	タスク活動などを通じて，推測しながら概要把握を行うことができる。	定期テストにおいて、ないよう理解を問う出題により、内容が理解できているかを評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		副詞節、原級／比較級などを理解する。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	文法表現の使い方を理解している。 例示する表現の使い方を理解している。	言語の使用場面働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 20/21 （4 時間）	情報・仮定 否定の表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		題材を通して、互いに協力しながら会話を続ける。	各セクションを読む前に、未習語や理解困難な部分があっても、推測したり、辞書を活用して読みすすめようとする。	対話活動ではペアで協力して，積極的にお互いの考えを述べようとする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		各 Part ごとに，Pre-reading の段階において，Warm-up の活動として教師の発する問いに，積極的に的確な応答をすることができる。	各 Part ごとに，教師との対話を通して，Q & A の問いに積極的に答えることができる。	各パートの内容を理解し、自分の言葉でノート等に表現することができる	ワークシートを提 出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		各 Part の本文の内容をイメージでき、内容を理解することができる。	教師の英文の細かな解説を理解し、ノートにきっちりと書き、理解する。	タスク活動などを通じて，推測しながら概要把握を行うことができる。	定期テストにおいて、ないよう理解を問う出題により、内容が理解できているかを評価する。

		「言語や文化についての知識・理解」			
		否定表現not・neverなどを理解する。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	文法表現の使い方を理解している。 例示する表現の使い方を理解している。	言語の使用場面働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。